

平成27年度

保護者アンケート

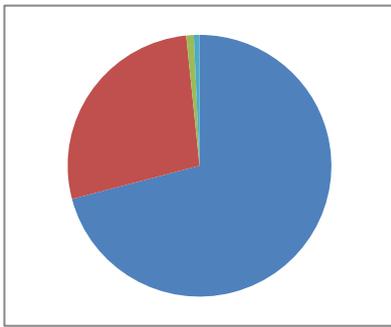
平成27年度 臨時号
平成28年1月28日
練馬区立開進第三小学校
校長 土屋 信行

平成27年12月に実施いたしました、教育活動に関する保護者アンケートの結果をお知らせいたします。
この結果を参考とし、平成28年度の教育活動をより充実させてまいります。(433名)(回収率69%)

1 学校の教育目標

○思いやりのある子供 ○実行する子供 ○健康な子供 は、ご家庭で育てたい子供像に合っている。

(1) 保護者アンケートの結果



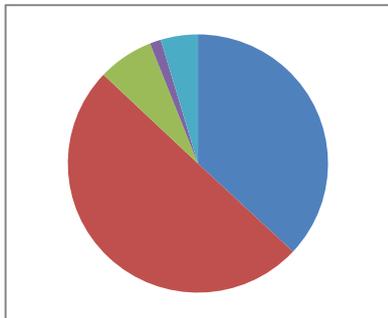
A よい・あてはまる	307	(人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	119	
C あまりよくない・あまりあてはまらない	4	
D よくない・あてはまらない	0	
E わからない	3	

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方が426名(98%)でした。今後とも、人権尊重の精神を培い、健全な社会人としてよりよい「自分」や「社会」をつくろうとする自己形成力をもち、生涯を通じてまなびつづけることのできる心豊かでたくましい児童の育成を目指します。児童の実態を絶えず把握し、成果と課題を明確にし、より児童の課題に沿った指導を教職員一同進めてまいります。

2 本校は、教師と児童が愛情・信頼の関係で結ばれている。

(1) 保護者アンケートの結果



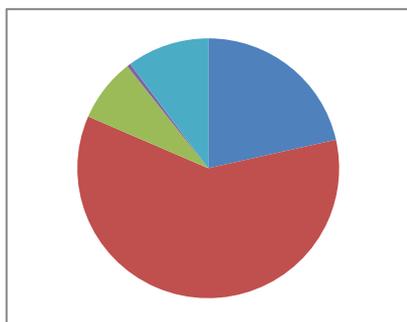
A よい・あてはまる	160	(人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	217	
C あまりよくない・あまりあてはまらない	30	
D よくない・あてはまらない	6	
E わからない	20	

(2) 来年度に向けて

377名(87%)の保護者の方が「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えていらっしゃいますが、「よくない・あてはまらない」「あまりよくない・あまりあてはまらない」また、「わからない」という方を合わせると8%近くの方がいらっしゃることを受け、全児童がどの教師とも愛情・信頼の関係で結ばれるよう意識して指導改善を図ります。そのために、教師は、「待つ・聴く・受け止める」の姿勢を大切にし、教師が児童一人一人への思いを深くし、愛情をもって確かな指導を行い、信頼関係の中で教師自ら、指導力・授業力の向上を目指しまして努力を重ねます。

3 本校の児童は自ら学び、自ら考え、判断し、問題を解決し、実現していこうとしている。

(1) 保護者アンケートの結果



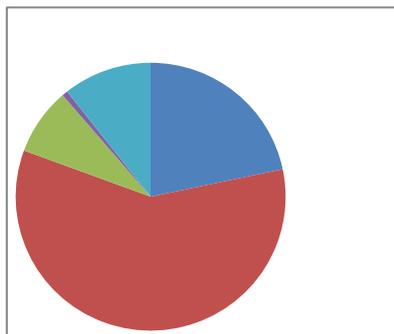
A よい・あてはまる	93	(人)
B だいたいよいだいたいあてはまる	260	
C あまりよくない あまりあてはまらない	34	
D よくない・あてはまらない	2	
E わからない	44	

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方が353名(81%)でした。しかし、「よくない・あてはまらない」「あまりよくない・あまりあてはまらない」また、「わからない」と考えている方が44名10%以上いらっしゃいます。学校の教育目標「実行する子供」を実現するためにも、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図り、その知識・技能の活用する学習活動を行い、課題解決的な学習が行えるようにします。分かる喜び、学ぶ意欲を認識させ、学習意欲を高めていきます。

4 本校の児童は、感動する心や思いやりの心を持ち、相手の立場に立って物事を考えている。

(1) 保護者アンケートの結果



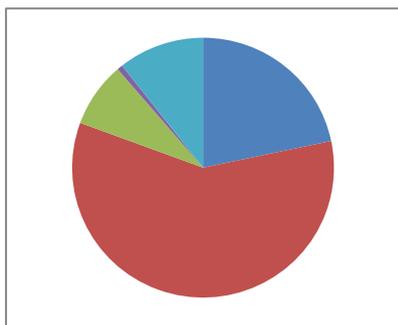
A よい・あてはまる	94	(人)
B だいたいよいだいたいあてはまる	255	
C あまりよくない あまりあてはまらない	35	
D よくない・あてはまらない	3	
E わからない	46	

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方が、349名(81%)でした。学校教育目標の「思いやりのある子供」の実現を図るためにも、異年齢集団による縦割り班を構成し、年に4回の清掃と3回の縦割り班遊びを通して、思いやりの心を育てます。また、道徳教育を通して、善悪を判断し、人間としてしてはならないことをしないようにすること、相手の立場を理解し、支え合う態度を身に付けさせます。

5 本校の児童は、いじめを「しない」「させない」「許さない」心情がはぐくまれている。

(1)保護者アンケートの結果



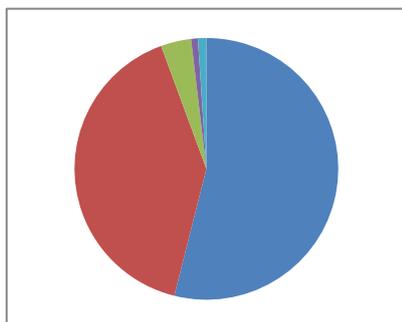
A よい・あてはまる	89 (人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	233
C あまりよくない あまりあてはまらない	45
D よくない・あてはまらない	7
E わからない	59

(2)来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方が322名(75%)でした。しかし、52名(12%)の保護者の方が「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と考えていらっしゃる事がわかりました。今後、練馬区教育委員会のいじめ問題対策方針を受け、校内の学校いじめ対応基本方針をもとに、全教職員が「危機意識」「当事者意識」を常にもち、いかなる理由があっても、被害者の側に寄り添うことを基本に対応します。また、校内いじめ防止対策チームを中心に未然防止・早期発見・早期解決を目指します。

6 お子さんは、望ましい運動習慣や食習慣を身に付け、健康に生活している。

(1)保護者アンケートの結果



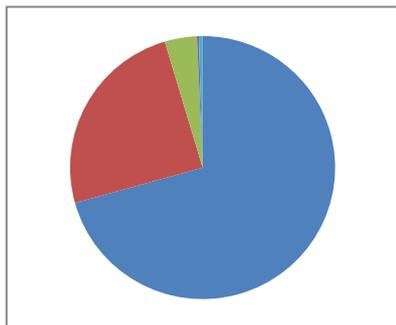
A よい・あてはまる	145 (人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	221
C あまりよくない あまりあてはまらない	32
D よくない・あてはまらない	5
E わからない	30

(2)来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えていらっしゃる保護者の方が、366名(84%)でした。本校では、体力向上を目指して、長縄キャンペーン、マラソン旬間、元気アッププロジェクト等の体育的な取り組みを行っています。来年度は、校庭の使用状況を考え、活動の時期も工夫し、体力の向上につなげます。

7 お子さんは、学校に楽しく通っている。

(1)保護者アンケートの結果



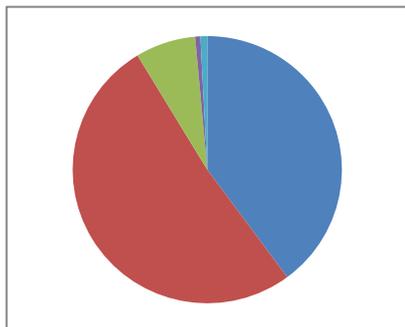
A	よい・あてはまる	306	(人)
B	だいたいよいだいたいあてはまる	107	
C	あまりよくない あまりあてはまらない	17	
D	よくない・あてはまらない	1	
E	わからない	2	

(2)来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方は411名(96%)でした。「わかる授業」「楽しい授業」を目指し、個に応じた指導の充実を図ります。また、スクールカウンセラーや心のふれあい相談員、養護教諭を中心に教育相談の充実を図り、子供たち心のケアに努めます。

8 お子さんは、学校の規律を守って学校生活を送っている。
しっかり聴いている。

(1)保護者アンケートの結果



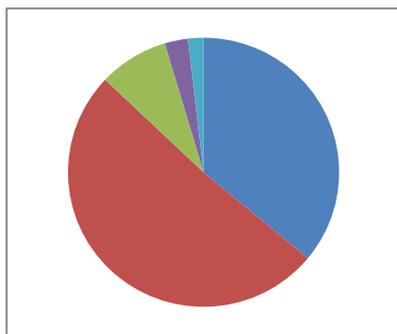
A	よい・あてはまる	217	(人)
B	だいたいよいだいたいあてはまる	176	
C	あまりよくない あまりあてはまらない	33	
D	よくない・あてはまらない	2	
E	わからない	5	

(2)来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方は393名(91%)でした。開進第三小学校では、「開三小のきまり」で、①登校②始業前③朝会・集会④休み時間⑤給食⑥掃除⑦整理整頓⑧下校⑨その他9項目の決まりがあります。校内の児童の様子では、残念ながら、今年度、守れなかった児童が複数いました。共通の規律を、全校の子供たちに周知し、全員が気持ちよく学校生活を送れるようにします。

9 お子さんは、学習内容を理解できている。

(1) 保護者アンケートの結果



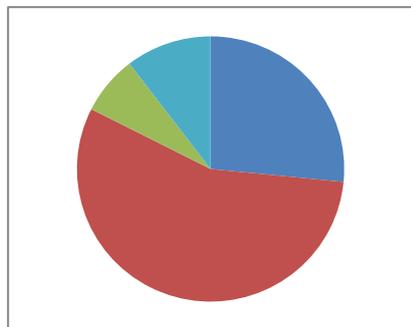
A	よい・あてはまる	156	(人)
B	だいたいよい・だいたいあてはまる	221	
C	あまりよくない・あまりあてはまらない	36	
D	よくない・あてはまらない	12	
E	わからない	8	

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方は、377名(87%)でした。これは、昨年度の84%に比べ、3%上がってはいるものの、11%の方が「あまりよくない・あまりあてはまらない」「よくない・あまりあてはまらない」と考えていらっしゃると思います。今後とも、子供たちの発達段階に応じて、黒板の書き方や、教材の掲示の仕方、ペアやグループごとの学習など、授業を工夫して、一人一人の力や、興味・関心に応じた授業を展開し、わかりやすい授業を心がけます。また、算数では、3年生以上の習熟度別の学習では、一人一人のつまずきを把握し、個に応じた指導を展開していきます。12月から始まりました放課後算数教室におきましても、個別に基礎学力の定着に向けた指導を行います。

10 本校は、言語環境を整え、自分の思いを、自信をもって表現し、人の意見を最後まで聴く児童を育成している。

(1) 保護者アンケートの結果



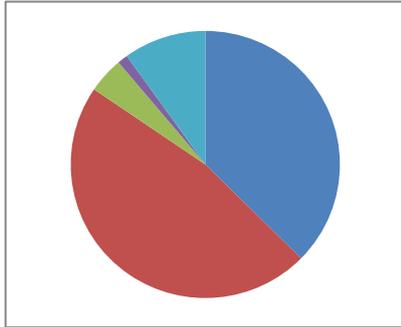
A	よい・あてはまる	115	(人)
B	だいたいよい・だいたいあてはまる	242	
C	あまりよくない・あまりあてはまらない	31	
D	よくない・あてはまらない	0	
E	わからない	45	

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方は357名(83%)でした。平成26年度、27年度と東京都教育委員会言語能力向上拠点校として、研究を行ってきました。「自分の思いや考えを表現することに苦手意識がある」児童、「相手の思いや立場を尊重しない言動をしてしまう」児童が多いことを課題として、国語科、図画工作科、道徳の時間の学習や、朝のスピーチ、わくわく作文を通して、「自分の思いを豊かに伝え、認め合う児童」の育成を目指しています。今年度は、2月10日に研究発表を行います。保護者の方も研究授業を参観していただけます。子供たちが、自信をもって発表したり、友達の意見を最後までしっかり聴いている姿をぜひご覧ください。

11 教師は、授業を工夫し、わかりやすい授業をしている。

(1) 保護者アンケートの結果



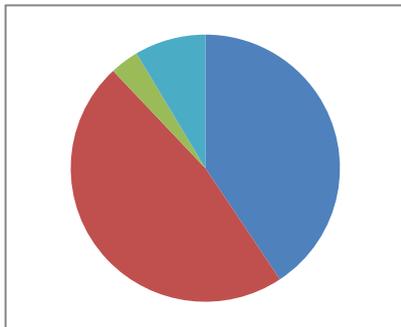
A よい・あてはまる	187 (人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	200
C あまりよくない あまりあてはまらない	16
D よくない・あてはまらない	3
E わからない	27

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方は、387名(89%)でした。子供たちにも行った児童アンケートの結果でも、「授業はわかりやすいですか」の質問に90%の児童が「とても」「ややわかりやすい」と答えています。今後とも、子供たちの発達段階に応じて、黒板の書き方や教材の示し方、ペアやグループごとの学習など、授業を工夫して、児童一人一人の力を伸ばし、興味・関心に応じた授業を展開し、わかりやすい授業を心がけます。

12 本校の道德の時間を要として道德性を高めるため、努力をしている。

(1) 保護者アンケートの結果



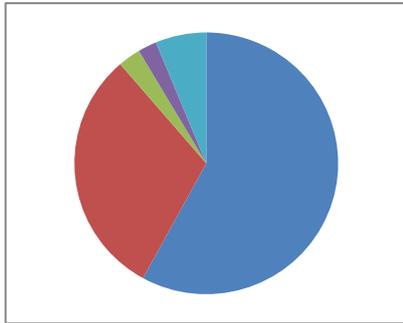
A よい・あてはまる	176 (人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	205
C あまりよくない あまりあてはまらない	15
D よくない・あてはまらない	5
E わからない	37

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」という考えの保護者の方は、381名(88%)でした。しかし、37名(9%)方は、分からないとお答えいただいています。本校は、平成24・25年度に練馬区教育委員会教育課題研究校(豊かな心の育成:道德教育)の指定を受け、「自己をみつめ、よりよく生きようとする心をはぐくむ道德教育」を主題に研究に取り組みました。また、平成26年度は、東京都教育委員会言語能力向上拠点校の指定を受け、「自分の思いを豊かに伝え、認め合う子供の育成～道德の時間を中心にして」を主題に研究を進めてまいりました。今後も、年に8回ある第二土曜日の授業公開には、全クラスが、毎回道德の授業を行うとともに全教育活動において、道德教育を推進してまいります。

13 本校で取り組んでいる吹奏楽団、合唱団、鼓笛行進は、特色ある教育活動として教育効果を高めている。

(1) 保護者アンケートの結果



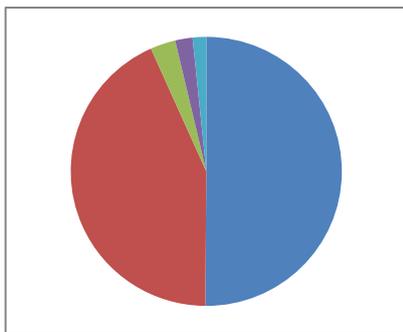
A よい・あてはまる	251 (人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	133
C あまりよくない あまりあてはまらない	12
D よくない・あてはまらない	10
E わからない	27

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方は、384名(89%)でした。本校の特色ある教育活動の「豊かな心の育成」の取り組みの一つとして、「音楽を通して情操豊かな心の育成」があります。第1学年から音楽を音楽専科による指導にし2人体制にしております。また、課外活動として、合唱団は、3年生以上、吹奏楽団は、4年生以上の子供たちが活動しています。校内の音楽会はもちろん、地域の桜台音楽祭に出演したり、練馬区の小学校音楽祭、東京都の合唱研究部・管楽器研究部の音楽祭にも出演しています。鼓笛行進は、40年以上続いている取り組みで、運動会6年生を送る会で演奏しています。冬休みが終わると、6部年生は、5年生に教え、2月の終わりには、引き継ぎの会があります。今後も音楽的な活動を通して、情操豊かな子供の育成を目指します。

14 本校は、学校通信、学年通信、保護者会、個人面談、連絡帳、学校ホームページなどを通して、学校の様子を伝えている。

(1) 保護者アンケートの結果



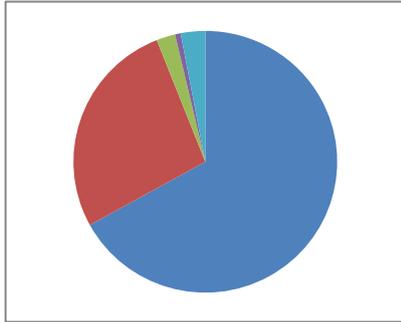
A よい・あてはまる	217 (人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	187
C あまりよくない あまりあてはまらない	13
D よくない・あてはまらない	9
E わからない	7

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方が、404名(98%)でした。ホームページの更新については、頻度、内容ともにご意見が多数寄せられておりました。今後は、内容を充実させ、みなさまにより情報をお伝えできるように努力してまいります。

15 学校は、学校公開、運動会、学芸会、音楽会、学習発表会などを通して、児童の成長の様子や学習成果：いる。

(1) 保護者アンケートの結果



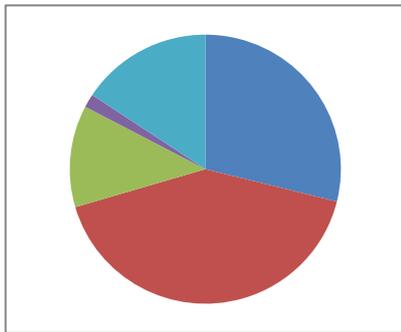
A よい・あてはまる	290 (人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	117
C あまりよくない・あまりあてはまらない	10
D よくない・あてはまらない	3
E わからない	13

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている保護者の方が377名(94%)でした。今年度、学芸会を新たな行事として加え、子供たちの役になりきった姿をご覧いただくことができました。学校行事は、「今までの学習の成果の積み重ねを発表する機会」、そして「子供たちの個性や能力を十分に理解し、新たに伸ばした力を発揮する機会」、の両方の場として、今後とも教職員一同学校行事の運営を行ってまいります。

16 学校のパソコン、図書は、児童の学習活動に有効活用されている、

(1) 保護者アンケートの結果



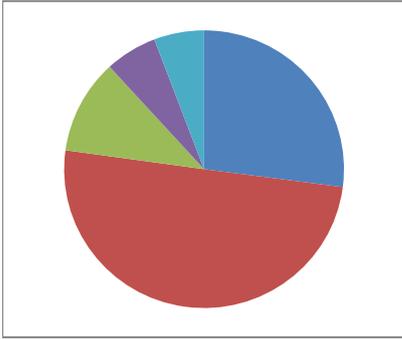
A よい・あてはまる	125 (人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	180
C あまりよくない・あまりあてはまらない	53
D よくない・あてはまらない	7
E わからない	68

(2) 来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている方が305名(71%)でした。それに比べ、「あまりよくない・あまりあてはまらない」「よくない・あてはまらない」と考えている方が、14%いらっしゃいました。また、わからないと考えている方が、16%いらっしゃいました。今年度も昨年度に続き、区立図書館による学校支援モデル事業として、図書支援員が配置されております。支援員の勤務日には各クラスの図書の時間の読み聞かせや、図書の整備をお願いしています。連携している小竹図書館から、団体貸し出しを利用し、総合的な学習の時間の調べ学習をおこなっています。パソコンを利用した学習が1部の学年に偏っていた現状を踏まえ、今後、他学年にまたがった学習を行うよう、努力してまいります。

17 学校の教室や廊下、特別教室、校庭などは、環境が行き届いてる。

(1)保護者アンケートの結果



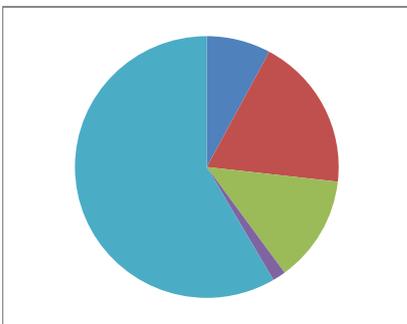
A よい・あてはまる	117	(人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	217	
C あまりよくない あまりあてはまらない	48	
D よくない・あてはまらない	26	
E わからない	25	

(2)来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている方が234名(77%)でした。それに比べ、「あまりよくない・あまりあてはまらない」「よくない・あてはまらない」と考えている方が、17%いらっしゃいました。校庭の環境については、毎年、たくさんの保護者の方からご指摘いただいております。本校の校庭は、水はけの問題ではなく、1日中日が当たらない部分が、校庭の半分近くあると言うことが理由です。1度降雪があると、地下、2メートルから凍りつき、1日中日が当たらないため、溶けかけてはまた凍りつくということを繰り返しているのが現状です。校庭の改修につきましては、校内予算ではまかなえず、練馬区にも、全面改修を依頼しているところではございますが、なかなか実現できないのが現状です。今後とも、冬場の運動の機会は体育の学習を含め、保証できるよう、全教職員で努力してまいります。

18 小・中学校間の円滑な接続を図るため、小中一貫教育を推進し、有効な取り組みが行われている。

(1)保護者アンケートの結果



A よい・あてはまる	34	(人)
B だいたいよい・だいたいあてはまる	82	
C あまりよくない あまりあてはまらない	57	
D よくない・あてはまらない	7	
E わからない	253	

(2)来年度に向けて

「よい・あてはまる」「だいたいよい・だいたいあてはまる」と考えている方が116名(27%)でした。それに比べ、「あまりよくない・あまりあてはまらない」「よくない・あてはまらない」と考えている方が、15%、わからないとお答えいただいた方が58%いらっしゃいました。練馬区では、平成24年2月に策定した「練馬区小中一貫教育推進方策」において、平成27年までにすべての中学校区(本校は開進第三中学校)に研究グループとして教育実践してまいります。今年度は、開進第三中学校から、あいさつマンがきて、全校朝会で挨拶の大切さについて呼びかけたり、互いの授業を見合い、その後に協議会を設け、指導法の工夫について意見交換をしたり、義務教育9年間を見通した指導計画を全教科作成したりしました。来年度は、教育研究グループとして2年目になりますので、中学校の先生が小学校に来て指導する「出前授業」や、中学校生徒による図書の読み聞かせ、吹奏楽の指導などを予定しております。

◆校庭について

- ・冬の校庭が使えない期間が長すぎます。校庭の材質などをご検討ください。
- ・冬、雪が降った後の校庭は、いつまでもぬかるんでいて、環境整備が整っているとはいえません。

※毎年、降雪の後は、校庭の地下2メートルのところから、凍りつき、昼間でもとけず、水がしみ込まないため
がぬかるみます。校庭の3分の2に日が当たらないためです。学校としては、区に要望しておりますが、
なかなか改善されないのが現状です。少しでも、校庭の状態の良いところを見つけて、体育の授業を確保
したり、外遊びできるように工夫したりしています。

◆校内環境について

- ・耐震補強について教えてください。
- ・トイレの改修をお願いします。

※ 耐震補強工事はすべて終わっています。安心してください。また、トイレの改修工事についても区の
計画に入っております。

◆授業・教師の指導について

- ・授業中に迷惑をかける児童がおり、授業が度々中断されます。厳しい指導をお願いします。
- ・自分たちの使う教室なので、毎日清掃をしてほしいです。

※ 残念ながら学校のきまりが守れず、持ち物、時間、私語等他の児童に迷惑をかけてしまう児童がいます。
担任だけでなく、生活指導部の教員を中心に規律が守れない児童については指導の徹底を図っております。
「自分だけではない」という、子供特有の言い訳をよしとせず、全教職員で厳しくしてまいります。
※清掃の時間に限らず、「ゴミを落としたり捨てる」とい後始末について、指導の徹底を図ります。